

# 明日の日本のために 平成23年6月19日

**資料提供** 岡山県議会議員 **波多 洋治**

メルマガ「蘇れ美しい日本」より

## ◎井上政典

### 【教科書展示会に行ってきました】

金曜日のこのメルマガで書いていました小中高校で使用する教科書の展示会に日曜日に行ってきました。この展示会は、各都道府県の小中高校で使用する教科書の一般に向けての展示を福岡市であれば、4箇所で行っており、一般人も見ることができ、感想を書いて意見を言うことができる貴重な展示会です。

これは、ずっと前から行われていたようですが、恥ずかしながら私は今年初めて知りました。それとともに、この会場で書いた意見が教育委員会へ報告され、その多数の意見が採用されることもあるということを、係りの方から聞きました。

ということは、今子供たちが学んでいる教科書が自虐史観に染まっているのを看過しているのは、私たちの責任でもあるということです。一方的な見方の勢力の連中がここに行き、日本のすばらしい歴史に関する記述にけちをつける意見が多ければ、多いほどその内容が変わっていったのです。

だからこそ、今私たちが教科書を読んで、良し悪しの感想を全国で行えば、きっと大きな流れになることでしょう。たとえば、昨日私が見た中学の歴史の教科書で、自由社のものには、昭和天皇陛下のお人柄に関する内容の記述がありました。

身罷られる前のお言葉が「もうだめか」といわれ、そのご真意が沖縄訪問であったことは周知の知る事実ですが、これが教科書に載っていたのです。天皇陛下の無私の心が如実に伝わるすばらしい逸話ですが、こういう教科書で子供たちに勉強してほしいと思いませんか？

残念ながら、日曜日福岡市西区にある教育センターの展示室に訪問したのは私一人でした。15時から閉館の17時まで滞在し、中学校の歴史の教科書を三冊読みました。

前述の自由社、教育出版、清水書院の三冊です。結論から言うと教育出版や清水書院の教科書で子供たちは歴史を学んでほしくはありません。あまりにも偏った一方的な見方での歴史だったからです。自由社のものが最高というわけではありませんが、天皇陛下に関する記述や、大東亜戦争を各国がどのように見ているかをバランスよく配置してあることが評価できます。

そのような内容をアンケート用紙に書いて提出しました。

この展示会に行くためには；

1. ネットで ○○市役所 教科書展示で自分の住んでいる場所の展示場を探し、場所と開館時間を確認する。
2. 普通に入り、「展示を見に来ました」というと係りの人がアンケート用紙をいただけます。
3. 棚から読みたい教科書を手に取り読む。その後感想を書いて提出するだけです。

入場料も要りません。

ただ、注意点は；

1. 全部読むと大変なので、ポイントを絞る。たとえば南京事件の捏造具合とか、日本の植民地政策（外地経営）の内容とか。
2. 所要時間は2時間が限度かな。私は3冊の教科書を読むのが限度でした。
3. アンケート用紙には、自分が自分の子や孫に読んでほしいかどうかを基準に書けばいいと思います。具体的におかしい部分を指摘することもいいのですが、今回はできるだけ多くの人に参加してほしいから、専門的知識がなくても、自分の感想でいいのです。

たとえば、自分の子や孫に天皇陛下のお気持ちを伝える記述のある教科書と、戦争責任を追及するような教科書はどちらを読ませたいですか？アジアでひどいことをしたという軍国主義の記述が多数あるものと、アジアの独立の助けたという記述がある教科書はどちらがいいですか？

私は、歴史というものは過去の出来事を記憶する科目ではなく、過去の出来事に学ぶ術を得る学問であると思っています。だから、教科書を暗記するだけの歴史ではなく、なぜこのときにこの人は決断したのかということ学ぶことが重要だと思っています。そのような教科書で学んでほしいと思っていることを最後に書いて出てきました。

7月の初旬まで全国で展示されています。ぜひ、一度足を運んでしょうもない反日の教科書を駆逐しましょう。それができる絶好のチャンスですよ。今動かなければ美しい日本はよみがえりません！。